

Wi-Fi / 接続

Wi-Fiで接続する.....	202
テザリングオプションを利用する.....	205
Bluetooth®機能を利用する.....	206
IC通信でデータをやりとりする.....	210
本機の画面をほかの機器に表示する.....	211
ほかの機器と静止画 / 動画や音楽を共有する.....	212
Swipe Pairを利用する.....	214
USBホスト機能を利用する.....	215

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用することができます。Wi-Fiルーター（FON社製）をご利用のかたは、「[Fonルーターかんたん設定ガイド](http://mb.softbank.jp/mb/special/network/pdf/wifi_howto_01.pdf)（http://mb.softbank.jp/mb/special/network/pdf/wifi_howto_01.pdf）」を参照してください。

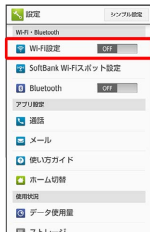
💡 Wi-Fi接続を最適化するための自動更新について


Wi-Fi接続している場合、接続を最適化するための設定を自動的に受信/更新することがあります。

Wi-Fi設定を有効にする

1

アプリシートで （基本機能） （設定）  Wi-Fi設定







 Wi-Fi設定画面が表示されます。

2

アクションバーの  OFF








 Wi-Fi設定が有効になります（ ON表示）。

- ・このあと、アクセスポイントの検索が開始されます。検索が終わると、画面に利用できるアクセスポイントが表示されます。
- ・Wi-Fi設定を無効にするときは、 ONをタップします（ OFF表示）。





+ Wi-Fi利用時の操作

オープンネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する




Wi-Fi設定画面で   詳細設定  ネットワークの通知



- ・**Wi-Fi設定** がONのときに設定できます。
- ・**ネットワークの通知** をタップするたびに、有効（）/無効（）が切り替わります。

Wi-Fiをいつスリープに切り替えるかを設定する




Wi-Fi設定画面で   詳細設定  Wi-Fiのスリープ設定  設定項目をタップ



スキャンを常に実行するかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で   詳細設定  スキャンを常に実行する





- ・**スキャンを常に実行する** をタップするたびに、有効（）/無効（）が切り替わります。

接続不良のときに「Wi-Fi設定」を無効にするかどうかを設定する







Wi-Fi設定画面で   詳細設定  接続不良のとき無効にする


- ・**接続不良のとき無効にする** をタップするたびに、有効（）/無効（）が切り替わります。

Wi-Fiで使用する周波数帯を設定する









Wi-Fi設定画面で   詳細設定  Wi-Fi周波数帯域  自動 /  5 GHzのみ /  2.4 GHzのみ

通信速度が遅くなったときに、モバイルネットワークとWi-Fiネットワークを自動的に入れ替えるかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で   詳細設定  快適Wi-Fi設定  快適Wi-Fiモード設定  スムーズチェンジモード /  設定しない





- ・ をタップすると、スムーズチェンジのヘルプを確認できます。

快適Wi-Fi利用時の設定を行う

Wi-Fi設定画面で   詳細設定  快適Wi-Fi設定  詳細設定  対象アクセスポイント設定 /  対象アプリ設定 /  対象外サーバー設定  画面に従って操作

- ・**スムーズチェンジモード** が有効のときに設定できます。

証明書をインストールする

Wi-Fi設定画面で   詳細設定  証明書のインストール  画面に従って操作

Wi-FiがONのときに電池の消費を抑えるかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で   **詳細設定**  **Wi-Fi最適化**

- ・ **Wi-Fi最適化** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります

MACアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面で   **詳細設定**

- ・ MACアドレスは、「MACアドレス」の下部に表示されます。

IPアドレスを確認する


Wi-Fi設定画面で   **詳細設定**

- ・ IPアドレスは、「IPアドレス」の下部に表示されます。


アクセスポイントを選択して接続する

あらかじめ、本機のWi-Fi設定を有効にしておいてください。

1

アプリシートで  (基本機能)   (設定)  **Wi-Fi設定**




 Wi-Fi設定画面が表示されます。

2


アクセスポイントをタップ



3

パスワードを入力  **接続**



 アクセスポイントに接続されます。

- ・ パスワードは、ご家庭用のWi-Fiルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- ・ セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

+ Wi-Fi接続時の操作

アクセスポイントの情報を入力して接続する

Wi-Fi設定画面で **ネットワークを追加** → **ネットワークSSID** を入力 → **完了** → **セキュリティ欄をタップ** → **セキュリティ種別をタップ** → **保存**

- ・ **Wi-Fi設定** がONのときに設定できます。
- ・セキュリティ種別によっては、その他の項目を設定/入力する必要があります。

AOSSで接続する

Wi-Fi設定画面で **簡単設定** → **AOSS** → 画面に従って操作

WPSで接続する

Wi-Fi設定画面で **簡単設定** → **WPSプッシュボタン** → 画面に従って操作

- ・ **Wi-Fi設定** がONのときに設定できます。
- ・PIN入力で接続する場合は、Wi-Fi設定画面で **簡単設定** をタップし、**WPS PIN入力** をタップしたあと、画面に従って操作してください。

? こんなときは

Q. アクセスポイントが検出されない

A. 近くに複数のアクセスポイントが存在していませんか。近隣のチャンネルを使用していると、正しく検出できないことがあります。

Wi-Fi接続を解除する

1

アプリシートで **基本機能** → **設定** → **Wi-Fi設定**



Wi-Fi設定画面が表示されます。

2

接続中のアクセスポイントをタップ → **切断**



Wi-Fi接続が切断されます。

- ・アクセスポイントを切断すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になることがあります。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、ほかのWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

- ・あらかじめ、本機のWi-Fi設定を有効にしておいてください。

1

アプリシートで (基本機能) → (設定) → Wi-Fi設定



Wi-Fi設定画面が表示されます。

2

Wi-Fi Direct



「ピアデバイス」欄に近くにあるWi-Fi Direct規格対応機器が表示されます。

- ・目的の機器が表示されないときは、 デバイスの検索 をタップし、再検索をしてください。

3

接続する機器をタップ → 画面に従って機器を認証

相手機器と接続されます。

- ・一定時間接続の承認がなかった場合、接続の要求が解除されます。
- ・接続済みの機器をタップして OK をタップすると、接続を停止できます。

テザリングオプションを利用する

テザリングオプションについて

テザリングオプションを利用することで、本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットにアクセスできます。

- ・ご利用には別途お申し込みが必要です。
- ・最新のソフトウェアに更新されていることをご確認のうえご利用ください。

テザリングオプションを起動する

1

アプリシートで (ツール) → (テザリング)






テザリングオプション画面が表示されます。


- ・利用規約が表示されたときは、画面に従って操作してください。

テザリングオプションの使いかたを確認する

1

アプリシートで  (ツール)   (テザリング)




 テザリングオプション画面が表示されます。

2


ヘルプ



 ヘルプ画面が表示されます。

3

画面に従って操作

 各項目の説明が表示されます。

Bluetooth®機能を利用する

ヘッドセットなどのBluetooth®対応ハンズフリー機器と接続して利用することができます。また、Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して、データをやりとりすることもできます。

? こんなときは

- Q. Bluetooth®機能を利用できない
- A. 機内モードを設定していませんか。Bluetooth®機能を有効にした状態で機内モードを設定すると、いったん、Bluetooth®機能は無効となります。

! Bluetooth®機能利用時のご注意

接続について

本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

データ送受信について

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

Bluetooth®機能でできること

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。次のようなことができます。

機能	説明
オーディオ出力	ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。
ハンズフリー通話	Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話ができます。
データ送受信	Bluetooth®機器とデータを送受信できます。

Bluetooth®機能を有効にする

1

アプリシートで (基本機能) (設定)

Bluetooth



Bluetooth®画面が表示されます。

2

アクションバーの OFF



Bluetooth®機能が有効になります (ON 表示)。

- Bluetooth®機能を無効にするときは、 ON をタップします (OFF 表示)。

+ Bluetooth®接続時の操作

ほかの機器から本機を検出できるようにするかを設定する

Bluetooth®画面で、本機の端末名 (402SH など) をタップ

- 端末名の下が表示が「周辺のすべてのBluetoothデバイスに表示」に切り替わり、 表示のタイムアウト で設定した時間内は、ほかのBluetooth®機器から本機が検出可能になります。
- 表示のタイムアウト で設定した時間が経過すると、自動的に検出不可となり、ペア設定していない機器には本機が表示されなくなります。

ほかの機器に表示される本機の名称を設定する

Bluetooth®画面で 端末の名前を変更 名前を入力 名前を変更

- 名前に絵文字を入力すると、名前を変更できない場合があります。

タイムアウトするまでの時間を変更する

Bluetooth®画面で 表示のタイムアウト 設定項目をタップ

- タイムアウトしない を選んだときは、自動的に検出不可にはなりません。

aptX®を優先的に利用するかどうかを設定する

Bluetooth®画面で aptX aptX OK

- aptX をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- 設定後に接続した機器に反映されます。接続済みの機器はいったん切断してから、接続し直してください。

通話時に、常にハンズフリー機器を利用するか、操作した機器を利用するかを設定する

Bluetooth®画面で 常にハンズフリー通話

- 常にハンズフリー通話 をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

Bluetooth®機器を登録（ペア設定）する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機に登録（ペア設定）します。ペア設定したBluetooth®機器には、簡単な操作で接続できます。


- ・あらかじめ、本機のBluetooth®機能を有効にしたうえで、ペア設定するBluetooth®機器を検出できる状態にしておいてください。

1

アプリシートで （基本機能） （設定） 

Bluetooth




 Bluetooth®画面が表示され、「使用可能なデバイス」欄に近くにあるBluetooth®機器が表示されます。

- ・目的の機器が表示されないときは、**デバイスの検索** をタップし、再検索をしてください。

2





ペア設定する機器をタップ  画面に従って機器を認証

 Bluetooth®機器が登録（ペア設定）されます（ペア設定後、ハンズフリー機器などは自動的に接続されます）。

- ・認証方法は、機器によって異なります。認証パスワードの入力が必要なこともあります。
- ・認証パスワードとは、本機と接続する機器とを認証し合うための任意の数字（1～16桁）または文字、記号のことです。
- ・登録（ペア設定）済みの機器は、「ペアリングされたデバイス」欄に表示されます。



+ ペア設定時の操作

ペア設定している機器の名称を設定する

Bluetooth®画面で、ペア設定している機器の   **名前を**
変更  **名前を入力**  **OK**



- ・名前に絵文字を入力すると、名前を変更できない場合があります。

サービスを選択してBluetooth®機器と接続する

Bluetooth®画面で、接続する機器の   **項目をタップ**




- ・各サービスに対応している機器とペア設定したときに利用できます。

ペア設定を解除する

Bluetooth®画面で、解除する機器の   **ペアを解除**

登録済みのBluetooth®機器と接続する

1

アプリシートで （基本機能） （設定） 

Bluetooth



 Bluetooth®画面が表示されます。

- ・「ペアリングされたデバイス」欄に、登録済みのBluetooth®機器が表示されます。

2

接続する機器をタップ


 タップした機器と接続されます。

相手からの接続要求を受けて接続する

ペア設定している機器から接続要求があると、自動的に接続されます。また、どちらもペア設定を解除しているときは、本機をほかの機器から検出できるようにしてから、相手機器を操作してください。接続要求を受けたあとは、画面に従って操作してください。



- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

+ 接続しているハンズフリー機器などを切断する


Bluetooth®画面で、接続中の機器をタップ  **OK**

Bluetooth®でデータを送信する（例：電話帳）

1

アプリシートで （基本機能） （電話帳）



 電話帳画面が表示されます。

2

読みの行をタップ  送信する電話帳をタップ



 電話帳詳細画面が表示されます。

3

  送信  Bluetooth送信



4

送信する（画像なし） / 送信する（画像付き）（顔写真未登録時は **はい**）




5

相手機器をタップ

 データが送信されます。

Bluetooth®でデータを受信する（例：電話帳）


相手からデータの受信要求があると、ステータスバーに  が表示されます。次の操作を行うと、受信することができます。

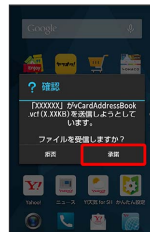
1

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く



2

Bluetooth®共有通知をタップ  承諾




3

受信完了後、ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

4

Bluetooth®共有通知をタップ  読み込むデータをタップ 
データ登録  常時 / 1回のみ



 データが登録されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

+ Bluetooth®通信で受信したファイルを確認する


Bluetooth®画面で   受信済みファイルを表示 
ファイルをタップ

・以降は、画面に従って操作してください。



IC通信でデータをやりとりする

IC通信を利用してIC通信対応の携帯電話など、ほかの機器とデータ（電話帳、メモ帳、ブックマーク、プロフィール、静止画、動画、音楽など）をやりとりできます。


データを1件ずつ送信する（例：電話帳）

本機と受信側の機器を近づけ、双方の  マークが向き合うようにして操作してください。

1

アプリシートで  （基本機能）  （電話帳）



 電話帳画面が表示されます。

2

読みの行をタップ  送信する電話帳をタップ



 電話帳詳細画面が表示されます。

3

  送信  IC送信





4

送信する（画像なし） / 送信する（画像付き）（顔写真未登録時は **はい**）




5

OK  本機と受信側の機器の  マークを合わせる














6

相手機器でデータ受信の操作を実行

 データが送信されます。













+ データ送信時の操作

機能ごとのデータを一括して送信する（例：電話帳）


電話帳画面で   送信  IC送信  全件送信 
 送信する（画像なし） / 送信する（画像付き）（顔写真未登録時は **はい**）  操作用暗証番号を入力 
 アカウントをタップ  認証コードを入力 
 OK  本機と受信側の機器の  マークを合わせる 
 相手機器でデータ受信の操作を実行

・認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側/受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです）。

データを選択して送信する（例：電話帳）

電話帳画面で   送信  IC送信  選択送信 
 電話帳をタップ（ 表示）  送信  送信する（画像なし） / 送信する（画像付き）（顔写真未登録時は **はい**）  OK  本機と受信側の機器の  マークを合わせる  相手機器でデータ受信の操作を実行

データを1件ずつ受信する（例：電話帳）

本機と送信側の機器を近づけ、双方の  マークが向き合うようにして操作してください。


1

相手機器でデータ送信の操作を実行


2

OK




 データが受信されます。

3

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く  IC通信通知をタップ













4

受信したデータをタップ  データ登録  常時 / 1回のみ

 データが登録されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

+ 機能ごとのデータを一括して受信する（例：電話帳）

相手機器でデータ一括送信の操作を実行  認証コードを入力  OK  OK  受信完了後、ステータスバーを下にドラッグ  IC通信通知をタップ  読み込むデータをタップ  データ登録  常時 / 1回のみ  操作暗証番号を入力  OK  登録方法をタップ  画面に従って操作

・認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側/受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです）。

本機の画面をほかの機器に表示する

ほかの機器の画面に、本機の画面と同じ内容を出力して表示することができます（ミラーリング機能）。本機の静止画や動画を、テレビなどの大画面で楽しむことができます。

ワイヤレス出力を利用する

本機と近くにあるWi-Fi Direct規格対応機器を、アクセスポイントを経由せずにWi-Fi接続します。

・本機のアプリケーションによっては、接続している機器に画面を表示できないことがあります。

1


アプリシートで  （基本機能）   （設定）  その他の設定



2

ネットワーク設定  ワイヤレス出力 (Miracast)





 ワイヤレス出力画面が表示されます。



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

アクションバーの 



 ワイヤレス出力が有効になります（ 表示）。

・Wi-Fi設定がOFFのときは、ONになります。
 ・このあと、近くにある機器の検索が開始されます。検索が終わると、画面に出力先として利用できるWi-Fi Direct対応機器の名称が表示されます。
 ・ワイヤレス出力を無効にするときは、 をタップします（ 表示）。

4

相手機器をタップ



☑ 認証に成功すると、本機の画面と同じ内容が相手機器の画面に表示されます。

- ・ 認証した機器は本機に登録され、次回からは簡単な操作でワイヤレス出力ができます。
- ・ ワイヤレス出力中に電話の着信があったり、電池残量が不足したりすると、自動的に切断されます。

5

本機を操作して、相手機器に映したい画面を表示する

☑ 本機の画面に合わせて、相手機器の画面が切り替わります。

+ ワイヤレス出力時の操作

以前に接続したことがある機器にワイヤレス出力する

ワイヤレス出力画面でワイヤレス出力をONにしたあと、以前に接続した機器をタップ

認証方式を設定する

ワイヤレス出力画面で 認証方式 プッシュボタン方式 / PIN方式 / DISPLAY方式

ワイヤレス出力中に本機の画面が消灯するかどうかを設定する

ワイヤレス出力画面で 画面OFFしない

- ・ 画面OFFしない をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ ワイヤレス出力中に本機の画面が消灯すると、相手機器の画面には何も表示されなくなります。

ヘルプを確認する

ワイヤレス出力画面で ヘルプ

ほかの機器と静止画／動画や音楽を共有する

Wi-Fiを利用して、AQUOSなどDLNA（家庭内電子機器の相互接続規格）対応のレコーダーやテレビと静止画／動画や音楽を共有することができます。あらかじめ、Wi-Fiを利用できるように設定しておいてください。

レコーダーの動画などを本機で視聴する

本機とレコーダーを接続して利用することができます。

1

アプリシートで (エンタメ) (AV家電リンク)



2

このアプリを使う



☑ AV家電リンク画面が表示されます。

- ・ [機能紹介はこちら](#) をタップすると、シャープのサイトに接続し、使いかたを動画で確認することができます。

3

レコーダーに録画した番組を見る



- ・ 設定 と操作すると、Wi-Fiやホームネットワークなどが設定できます。

4

2.接続するレコーダーを選択してください



接続可能な機器が表示されます。

- ・Wi-Fi設定が無効になっている場合は、**1.Wi-FiをONにしてください** をタップしてWi-Fi設定を有効にしてください。
- ・次回からはAV家電リンク画面で **レコーダーに録画した番組を見る** をタップすると、自動的に接続されます。

5

接続する機器をタップ → OK

レコーダーのデータ一覧画面が表示されます。

- ・以降は、画面に従って操作してください。

+ AV家電リンク利用時の操作

レコーダーから本機にデータをダビングする

レコーダーのデータ一覧画面でアクションバーの (ダビング) → **ダビングするデータの**

- ・データによっては、本機にダビングすることができない場合があります。

レコーダーからダビングしたデータを本機で視聴する

AV家電リンク画面で **端末にダビングした番組を見る** → **番組** をタップ

レコーダーのチューナーを利用して、本機でテレビを視聴する

AV家電リンク画面で **その他の機能を使う** → **>** → 「レコーダー経由でテレビ放送を見る」のガイダンス画面で **使う** → 画面に従って操作

本機の静止画／動画や音楽をテレビで視聴する

本機をホームネットワークサーバーに設定すると、テレビの操作で、本機の静止画／動画や音楽を視聴することができます。次の操作を行うと、本機の操作で、本機の静止画／動画や音楽をテレビで視聴することができます。

1

アプリシートで (エンタメ) → (AV家電リンク)



2

このアプリを使う



AV家電リンク画面が表示されます。

- ・ **機能紹介はこちら** をタップすると、シャープのサイトに接続し、使いかたを動画で確認することができます。

3

その他の機能を使う



「撮影した写真をテレビで見る」のガイダンス画面が表示されます。

- ・ → **設定** と操作すると、Wi-Fiやホームネットワークなどが設定できます。

4

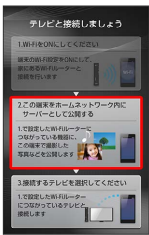
使う



- ・「機能紹介はこちら」をタップすると、シャープのサイトに接続し、使いかたを動画で確認することができます。

5

2.この端末をホームネットワーク内にサーバーとして公開する

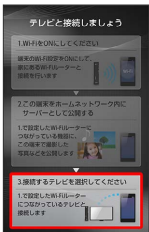


本機がホームネットワークサーバーとして設定（公開）されます。

- ・Wi-Fi設定が無効になっている場合は、「1.Wi-FiをONにしてください」をタップしてWi-Fi設定を有効にしてください。
- ・ホームネットワークの設定について詳しくは、「ネットワーク設定」を参照してください。

6

3.接続するテレビを選択してください



接続可能な機器が表示されます。

- ・以降は、画面に従って操作してください。
- ・次回からは「撮影した写真をテレビで見る」のガイダンス画面で「使う」をタップすると、自動的に接続されます。

AV家電リンク利用時のご注意

静止画のサイズによっては、テレビで表示できないものもあります。

Swipe Pairを利用する

Swipe Pairを利用すると、ほかのSwipe Pair対応機器と、簡単に画像データを共有したり、2台のディスプレイをつなげて1枚の画像を大きく表示できます。

Swipe Pairで画像を共有／表示する

1

アプリシートで (ツール) (Swipe Pair)



サーチ画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・サーチ画面で「表示対象」をタップすると、一覧画面に表示する画像の範囲を設定できます。

2

相手側のSwipe Pair対応機器でSwipe Pairを起動

お互いの画面に、相手側の機器が見つかった旨が表示されます。

- ・相手側の機器と同じ色の画面が表示されます。画面の色が異なる場合は、別の機器とペアリング候補になっている可能性があります。「再サーチ」をタップして、再度正しい相手側の機器をサーチしてください。

3

本機と相手側のSwipe Pair対応機器を並べ、2つの画面をまたいでなぞる

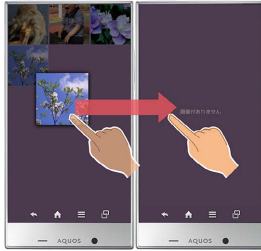


ペアリングが完了し、画像一覧画面が表示されます。

- ・Wi-Fi接続中は動作に失敗する場合があります。その場合は、一時的にWi-Fiを切断してご利用ください。

4

共有／表示したい画像をロングタッチして、相手側の画面へドラッグして指を離す



画像が2つの画面にまたがって表示され、表示した画像のデータが相手側の機器に保存されます。

- ・ **←** をタップすると画像一覧画面に戻ります。
- ・ 2つの画面で表示された画像は、画面をピンチアウト／ピンチインして拡大／縮小できます。また画面を2回タップすると、全体表示できます。
- ・ 2つの画面で同時には操作できませんのでご注意ください。
- ・ 画像一覧画面で画像をタップすると、画像詳細画面が表示されます。画像詳細画面からでも画像を共有／表示できます。

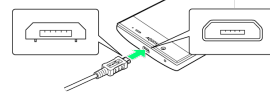
USBホスト機能を利用する

USBホスト機能について

本機にはUSBホスト機能が搭載されています。市販の周辺機器接続用USBケーブルを外部接続端子に接続することで、市販のUSB機器を利用することができます。

1

本機の外部接続端子に、周辺機器接続用USBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む



- ・ microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめてから差し込んでください。

2

周辺機器接続用USBケーブルのUSB端子に、USB機器のUSBプラグを差し込む

? こんなときは

Q. USBホスト機能を利用できない

A. 電池残量が少ないときは、USBホスト機能を利用できません。USBホスト機能を使用する前に本機を充電してください。

! USBホスト機能利用時のご注意

接続時のご注意

接続時は、次の点にご確認ください。

- ・ すべてのUSB機器との接続を保証するものではありません。
- ・ 電池残量が少なくなったり、本機の温度が低下するとUSB機器の接続を解除します。USBメモリなどへのファイルのコピー・移動中に接続が解除された場合、コピー・移動途中のファイルがUSBメモリ上に残ってしまう可能性があります。移動元のファイルが消えることはありません。
- ・ USBホスト機能の利用中はプロセッサの動作を一時的に制限するため、動作が遅くなる場合があります。

USBメモリを取り外す場合のご注意

USBメモリを本機から取り外す場合は、次の操作を行ってください。

- ・ アプリシートで **☰** (基本機能) → **🔌** (設定) → **ストレージ** → **USBメモリのマウント解除** → **OK**
- ・ 上記の操作を行わずにUSBメモリを取り外した場合、データが消失したりUSBメモリが故障する可能性があります。

消費電力の大きいデバイスとの接続について

ポータブルハードディスクドライブのような消費電力の大きなデバイスを接続する際には、本体の動作状態、電池残量、周囲温度によっては自動的に本体の電源が切れる場合がありますので、セルフパワー対応（ACアダプタから電源供給）のUSBハブを使用してください。